



学校だより

碩愛

No. 8

R元.5.13 発行

全力と団結～切り替えを素早く～

10日（金）に体育大会結団式を行いました。冒頭に、児童生徒会長の田中

章惺くんが「全力と団結で記憶に残る最高の体育大会に」と呼びかけました。

そのあと、実行委員会から「嵐をおこせ～令和最初の輝跡～」のテーマが示され、委員長の松井涼馬さんと足立佳穂さんから、テーマの説明に加え「移動は無言で素早く、話を聞くときは集中して、声を出すときは全力でというように切り替えて行動してください」との話がありました。残念ながら、5限の全校ダンスの時間はまだまだうまくできていなかったようです。

全力・集中 → 成長



応援団長は、白軍が納戸吉輝さんと齊藤美咲

さん、紅軍が富田健心さんと黒田珠樺さんで

す。実行委員会や応援団はもちろんのこと、

児童生徒一人一人が自分の競技は当たり前とし

て、係の仕事や応援など、一瞬一瞬に全力

集中して取り組み、体育大会を通じ個も集団

も大きく成長してもらいたいです。



宮崎で震度5弱

10日（金）の午前8時48分ごろに地震があり、

本校でもゆっくりとした横揺れが20秒ほど続き

ました。、全校放送で「直ちに身の安全を守る行動を

取るように」と指示をしました。児童生徒は落ち着い

て行動でき、混乱や被害はありませんでした。

今回の地震が南海トラフ巨大地震想定震源域で発生したとのことですので、今後も引き続き警戒してまいります。

令和の「令」について

今年4月1日に新しい

年号が発表されました。



「令和」の文字は、活字（明朝体）で手書きしてありましたね。その後、ネット上などで「令が正しくて令は間違い」などの記述があることに、私は違和感を覚えました。社会に出ると、手書きより明朝体やゴシック体などの活字を目にすることが多くなることに加え、新年号の発表という大きなインパクトが与えた影響もあってこのようなもってもらいたい意見が出るのでしょうか？

「令」は明朝体で書かれた「令」の字です。学校では「令」で教えます。誰もが「令」で覚えます。国の文化審議会の資料には、手書きの楷書によく見られる「令」と明朝体の「令」との間には字形の差があるものの同じ字体とあります。つまり、どちらも「令」として認識されるべきものということ。書き直しを求めるとか、まして間違いとの指摘を受けるようなものではないのですよね。正しい



♪ 伸びゆく力 ともにはぐくみ ああ 元気に やさしく いつまでも 我らの学園 碩田学園